

教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価結果

朝日町教育委員会では主要な施策や事務事業の取り組みについて点検及び評価を行い、課題や方向性を明らかにすることにより、効果的な教育行政の推進に資するとともに、行政の透明性を高め、住民への説明責任の向上を図ることを目的とし「平成24年度教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書」を作成しました。評価については、平成23年度事業について実施し、その結果を次のとおり公表します。

事務事業評価集計表（一般事業用）

所 属 名	対 象 事 業 数	1 次 評 価										2 次 評 価 (教育委員会)										教育委 員会 で 評 価 が 変 更 と な っ た 事 業 数														
		妥当性		有効性		効率性		総合評価		予算反映		総合評価		予算反映		廃止																				
		4 適 切 ・ 十 分	3 概 ね 適 切 ・ 十 分	2 改 善 の 余 地 が あ る	1 不 適 切 ・ 不 十 分	4 適 切 ・ 十 分	3 概 ね 適 切 ・ 十 分	2 改 善 の 余 地 が あ る	1 不 適 切 ・ 不 十 分	4 適 切 ・ 十 分	3 概 ね 適 切 ・ 十 分	2 改 善 の 余 地 が あ る	1 不 適 切 ・ 不 十 分	見 直 必 要 な し	見 直 必 要 な し	縮 小	統 合	廃 止	現 状 ど お り	増 額	減 額		休 止	廃 止	見 直 必 要 な し	見 直 必 要 な し	縮 小	統 合	廃 止	現 状 ど お り	増 額	減 額	休 止	廃 止		
教育総務（一般事業）	12	12			11	1			12				10				2	8	1			1	2	10					2	8	1			1	2	
中学校（一般事業）	3	3			3				3				3					3					3						3							
小学校（一般事業）	9	9			9				9				9					4	5				9					4	5							
幼稚園（一般事業）	1	1			1				1				1									1	1											1		
生涯学習（一般事業）	11	11			10	1			10	1			11					8				3	11					8					3			
文化振興（一般事業）	9	9			9				9				8	1				8	1				8	1				8	1							
合 計	45	45	0	0	43	2	0	0	44	1	0	0	42	1	0	0	2	31	7	0	5	2	42	1	0	0	2	31	7	0	5	2			0	

事務事業評価集計表（補助金等事業用）

所 属 名	対 象 事 業 数	1 次 評 価										2 次 評 価 (教育委員会)										教育委 員会 で 評 価 が 変 更 と な っ た 事 業 数													
		総合評価					予算反映					総合評価					予算反映																		
		見 直 必 要 な し	見 直 必 要 な し	縮 小	統 合	廃 止	現 状 ど お り	増 額	減 額	休 止	廃 止	見 直 必 要 な し	見 直 必 要 な し	縮 小	統 合	廃 止	現 状 ど お り	増 額	減 額	休 止	廃 止														
教育総務（補助金等事業）	19	17	1			1	17	1			1	17	1			1	17	1			1	17	1				17	1							
中学校（補助金等事業）	5	5										5					5					5						5							
小学校（補助金等事業）	5	5										5					5					5						5							
幼稚園（補助金等事業）	6	6										4	1	1			6					4	1	1				4	1	1					
生涯学習（補助金等事業）	18	18										15	2		1		18					15	2				1	15	2						
文化振興（補助金等事業）	4	4										4					4					4						4							
合 計	57	55	1	0	0	1	40	14	1	1	1	55	1	0	0	1	40	14	1	1	0	40	14	1	1	0	40	14	1	1	0			0	

今後の取り組み

今後の方向性について、約95.1%の事務事業を「見直し必要なし」と評価しました。教育関係の事業においては、5年後・10年後に成果が出てくるものもあり、長期的な視点のもと更なる多くの成果が得られるよう事務事業の目的、必要性等を踏まえ新たな発想による効果的な手法がないか常に問題意識を持って事務事業の遂行に努めます。また、特に次の点について改善充実に努めます。

- ① 学校施設の整備等において、厳しい財政状況の中、児童生徒の安全性の確保を第一に考え、積極的な対応と計画的な整備に努めます。また、大地震に対応した避難訓練等の対策に努めます。
- ② 小中学校でのグリンスクール（自然教室）は、かけがえのない事業であり、学びの機会として重要であると考えます。近い将来、児童生徒数の増加により財政の負担が大きくなると思われるが、内容変更等も視野に入れながら今後も継続するように努めます。
- ③ 受託事業の理数教育充実支援事業は、算数・数学における基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着と向上を図るため、今後も授業実践研究を継続するように努めます。
- ④ 学校図書室については、子供たちの想像力や考える力を養い、豊かな知識を身につける場であるため学校図書専門の司書の配置に努めます。
- ⑤ 町図書館の司書については、図書の貸し出し、点検整理、選書、レファレンスなど利用者の利便を図るために正規職員の拡充に努めます。
- ⑥ 若い世代が増え、教育に対して真剣に考え、意見が多く出される時代になってきており、学校及び教育委員会が更なるリーダーシップを発揮すると共に学校現場の情報発信に努めます。
いじめ問題については、学校と教育委員会が常に連携して、いじめ防止に万全を期していきます。
- ⑦ 長期的な課題として、生涯教育や文化振興の面から、町民だけでなく町外の方々が参加できるような行事等を企画立案し、朝日町を発信していく事業の研究に努めます。